

（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開）

『多職種アウトリーチ支援利用者の軌跡：10年縦断調査』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2023年10月1日より2025年9月30日までの間に、PORTを利用し始めた方

【研究期間】

研究実施許可受領後（2023年10月1日）より2035年9月30日まで

【研究代表・責任者】

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 山口創生

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

医者、看護師、精神保健福祉士、作業療法士などがチームとなり、訪問支援をすることは「多職種アウトリーチ支援」と呼ばれ、利用者の生活の向上に役立つといわれています。しかし、長い目で見た時に、多職種アウトリーチ支援がどのように役立っているかはわかっていません。そこで、PORTの利用者の方に、10年間の調査にご協力いただき、その効果を探りたいと思います。本研究で得た情報は、学術雑誌や学術大会などで発表します。

【利用する情報等】

利用する情報：基本属性（性別、年齢、診断）、家族構成や手帳、就労状況、入院状況、服薬、障害福祉サービスの利用状況、機能・症状評価に関する情報、訪問サービスの利用頻度

情報源：カルテなどの診療録から入手

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所：責任者 山口創生（研究代表）
医療法人社団博仁会 こころのリカバリークリニック十勝 あうとリーち十勝、責任者：寺嶋正啓、
学校法人梅檀学園 東北福祉大学せんだんホスピタル S-ACT、責任者：西尾雅明
富山市立 富山市民病院、責任者：長谷川雄介
医療法人社団順風会 上尾の森診療所、責任者：安間尚徳
医療法人社団大和会 大内病院 ACT、責任者：富永佳代
医療法人社団こころらら メンタルヘルス診療所しっぽふあーれ、責任者：伊藤順一郎
特定非営利活動法人リカバリーサポートセンターACTIPS 訪問看護ステーション ACT-J、責任者：斉藤和彦
医療法人社団リカバリー こころのホームクリニック世田谷、責任者：高野洋輔、
一般社団法人森緑会 訪問看護ステーション「ねこのて」、責任者：横田季子
社会医療法人清和会 西川病院 S-ROT、責任者：内田有彦
医療法人社団互啓会 ぴあクリニック、責任者：色川大輔
医療法人小憩会 ACT-ひふみ、責任者：稲垣亮祐
大和診療所、責任者：藤田大輔、
合同会社 ACT ひろしま ACT ひろしま Liberta'、責任者：大歳明子
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT 北九州チーム、責任者：長村祐臣
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT やはたチーム、責任者：白石泰三
一般社団法人ちはや ACT 訪問看護ステーションちはや ACT、責任者：渡邊真里子
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT チーム、責任者：鷹子剛
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT くるめチーム、責任者：田崎巧人
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT ちくしチーム、責任者：須田竜太
さが恵比須メンタルくりにつく、責任者：谷口研一朗
琉球こころのクリニック、責任者：大鶴卓
医療法人社団創光会 つばさクリニック ACT Aile、責任者：宮崎和紀

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

なし

○問い合わせ窓口

国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部
山口創生
電話番号：042-346-2039
e-mail：sosei.yama※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開）

『多職種アウトリーチ支援利用者の軌跡：10年縦断調査』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2023年10月1日より2025年9月30日までの間に、PORTおよび共同研究機関を利用し始めた方

【研究期間】

研究実施許可受領後（2023年10月1日）より2035年9月30日まで

【研究代表・責任者】

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 山口創生

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

医者、看護師、精神保健福祉士、作業療法士などがチームとなり、訪問支援をすることは「多職種アウトリーチ支援」と呼ばれ、利用者の生活の向上に役立つといわれています。しかし、長い目で見た時に、多職種アウトリーチ支援がどのように役立っているかはわかっていません。そこで、PORTの利用者の方に、10年間の調査にご協力いただき、その効果を探りたいと思います。本研究で得た情報は、学術雑誌や学術大会などで発表します。

【利用する情報等】

利用する情報：基本属性（性別、年齢、診断）、家族構成や手帳、就労状況、入院状況、服薬、障害福祉サービスの利用状況、機能・症状評価に関する情報、訪問サービスの利用頻度

情報源：カルテなどの診療録から入手

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所：責任者 山口創生（研究代表）
医療法人社団博仁会 こころのリカバリークリニック十勝 あうとリーち十勝、責任者：寺嶋正啓、
学校法人梅檀学園 東北福祉大学せんだんホスピタル S-ACT、責任者：西尾雅明
富山市立 富山市民病院、責任者：長谷川雄介
医療法人社団順風会 上尾の森診療所、責任者：安間尚徳
医療法人社団大和会 大内病院 ACT、責任者：富永佳代
医療法人社団こころらら メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ、責任者：伊藤順一郎
特定非営利活動法人リカバリーサポートセンターACTIPS 訪問看護ステーション ACT-J、責任者：斉藤和彦
医療法人社団リカバリー こころのホームクリニック世田谷、責任者：高野洋輔、
一般社団法人森緑会 訪問看護ステーション「ねこのて」、責任者：横田季子
社会医療法人清和会 西川病院 S-ROT、責任者：内田有彦
医療法人社団互啓会 ぴあクリニック、責任者：色川大輔
医療法人小憩会 ACT-ひふみ、責任者：稲垣亮祐
大和診療所、責任者：藤田大輔、
合同会社 ACT ひろしま ACT ひろしま Liberta'、責任者：大歳明子
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT 北九州チーム、責任者：長村祐臣
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT やはたチーム、責任者：白石泰三
一般社団法人ちはや ACT 訪問看護ステーションちはや ACT、責任者：渡邊真里子
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT チーム、責任者：鷹子剛
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT くるめチーム、責任者：田崎巧人
一般社団法人 Q-ACT Q-ACT ちくしチーム、責任者：須田竜太
さが恵比須メンタルくりにつく、責任者：谷口研一朗
琉球こころのクリニック、責任者：大鶴卓
医療法人社団創光会 つばさクリニック ACT Aile、責任者：宮崎和紀

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

なし

○問い合わせ窓口

国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部
山口創生
電話番号：042-346-2039
e-mail：sosei.yama※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）